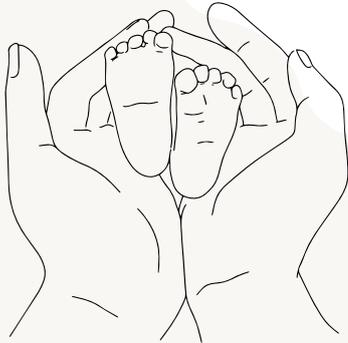


令和4年度 はぐパパ育休取得促進奨励金 取得者の声



令和4年度に奨励金を申請
いただいた方の声を集めました

育児休業を取得した理由

夫婦揃ってはいじめての出産と
子育てということもあり、妻だけに
負担が偏らぬよう、かつ夫婦とし
て子育てに向き合うことができる
よう育児休業を取得しました。

(30代)

育休を取るか
悩んでいましたが、
南相馬市が男性の育休を
支援していることを知って、
育休取得への後押しになりました。

(30代)

育児休業中大変だったこと

子どもが泣いている時に何
で泣いているのか分からな
いときやミルクをあげるとき
が大変でした。

(20代)

子どもの世話はもちろんのこと、
今まで行ってきた家事や
子どもの世話など、
時間が思うように取れず
大変でした。

(20代)

育児休業を取得した感想



取得して本当に良かったです。
子どもが生まれてからの3か月間、妻と一緒に育児や家族のケアが出来たことで、「親」としての夫婦の協力関係を築くことができました。とりわけ自分に至っては、育休期間中に子育てに慣れることができ、心理的にも子育てに前向きになれたことが大きいです。(30代)

育児中は大変なことも多くありましたが、妻の負担を軽減することが出来たことや子どもを傍で見ていることが出来たことなど、良かったことが沢山ありました。その中でも家族との時間を増やせたのが、育休を取得して一番良かったと感じました。(30代)

第1子だったので何も分からず手探り状態で大変なことも多かったのですが、奥さんと試行錯誤して子育てに取り組めたので、すぐ育児休業をいただいてよかったと思います。(20代)

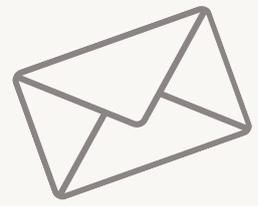
妻の育児のサポートでの育児休業でしたが、やっぱり育児って大変だけど、慣れたら意外と楽しいことがわかりました。育児休業を取得した日数はおずかでしたが、その間に学んだことは数多く、育児に対する考え方が大きく変わった気がします。(30代)



日々の子どもの成長を感じ、今まではできない、やったことがないと妻に任せていたことも自分でできるようになり、子育てに自信がつけました。(30代)

育児休業をこれから取ろうとしている方へ

メッセージ



子どもと過ごす時間を大切にしてください。子どもはあっという間に大きくなるので、成長が楽しみになります。

(40代)

会社では男性の育休の取得者が居らず初めての取り組みでしたが、周囲の手厚いサポートのおかげで大きな問題もなく取得できました。まずは、取得したい旨を発言していくことが重要だと思います。(20代)

育休を取得する分、仕事面の負担が増えることので躊躇する方も多いと思います。ただ、出産後などママをパパがどのようにサポートしてあげるかで、その後の夫婦関係が大きく変わってくると実感しました。育休を取得したことで、お互いが向き合う時間や心の余裕も増え、育児の大変さを理解することが出来、この大変さを知っておくだけで、家庭内のことはお互いが同じ認識でやり取りすることが出来るようになりました。(30代)

会社では、今まで男性の育児休業取得者がおらず初めての取り組みでしたが、周囲の手厚いサポートのおかげで大きな問題もなく取得できました。まずは取得したい旨を発言していくことが重要だと思います。(20代)

子どもの成長を見ることもできますが、普段一人で子どもを見ている奥さんを手伝ったり、たまには一人で出かけてもらいリフレッシュしてもらうことができるので、夫婦のコミュニケーションも増えますし、いいことづくしだと思います。(30代)

▼他男性育休に関わる情報はこちらから▼



パンフレット・動画
南相馬市で育休を取ろうと
考えているパパへ
詳細はこちら

市内事業所の方へ
魅力ある職場環境づくり
事業補助金
詳細はこちら

